

## 現在の活動支援人員派遣状況

| 支援先        | 支援団体(延べ人数)  | 計(延べ)  |
|------------|---|--------|
| 青森県        | 下水道新技術推進機構(7)   | 7人     |
| 岩手県        | 川崎市(42)、名古屋市(138)、北海道庁(14)、函館市(14)、小樽市(14)、旭川市(21)、室蘭市(14)、江別市(21)、石狩市(14)、日本下水道事業団(66)、下水道新技術推進機構(46)  | 404人   |
| 宮城県        | 大阪市(343)、札幌市(214)、広島市(96)、福岡市(212)、名古屋市(493)、川崎市(258)、岡山市(27)、北海道(21)、函館市(14)、小樽市(14)、室蘭市(14)、石狩市(14)、釧路市(14)、苫小牧市(28)、恵庭市(14)、青森市(34)、秋田県(32)、秋田市(16)、潟上市(4)、大館市(16)、山形県(80)、山形市(24)、天童市(16)、埼玉県(18)、神奈川県(15)、秦野市(5)、群馬県(10)、太田市(10)、三重県(5)、四日市市(15)、岐阜県(5)、岐阜市(5)、大垣市(5)、関市(5)、愛知県(10)、一宮市(10)、刈谷市(10)、豊田市(10)、静岡県(5)、磐田市(5)、藤枝市(5)、菊川市(5)、石川県(20)、金沢市(15)、小松市(10)、能美市(5)、富山県(10)、富山下水道公社(5)、富山市(10)、新潟県(4)、長岡市(25)、柏崎市(15)、阿賀野市(10)、小千谷市(16)、見附市(16)、胎内市(8)、長野県(5)、松本市(5)、上田市(5)、長野県下水道公社(5)、兵庫県(12)、芦屋市(12)、西宮市(12)、伊丹市(12)、丹波市(12)、姫路市(6)、宝塚市(6)、たつの市(24)、川西市(18)、福井市(24)、和歌山県(12)、和歌山市(12)、京都府(12)、福知山市(12)、大阪府(36)、池田市(12)、豊中市(24)、奈良県(12)、奈良市(12)、滋賀県(6)、大津市(12)、彦根市(6)、山陽小野田市(28)、広島県(15)、三次市(10)、呉市(10)、大竹市(5)、新見市(12)、瀬戸内市(28)、倉敷市(24)、備前市(14)、真庭市(14)、香川県(14)、観音寺市(6)、丸亀市(8)、東温市(32)、四万十市(6)、福岡県(8)、大牟田市(8)、直方市(8)、飯塚市(12)、春日市(8)、大野城市(4)、長崎県(4)、長崎市(12)、熊本県(4)、熊本市(8)、八代市(4)、日本下水道事業団(40)、下水道新技術推進機構(9)、国土技術政策総合研究所(3)、土木研究所(21) | 3,028人 |
| 福島県        | 神戸市(172)、さいたま市(113)、日本下水道事業団(27)  | 312人   |
| 茨城県        | 日本下水道事業団(72)  | 72人    |
| 埼玉県        | 日本下水道事業団(8)   | 8人     |
| 仙台市        | 札幌市(197)、東京都(185)、横浜市(179)、相模原市(134)、新潟市(390)、静岡市(172)、浜松市(136)、京都市(142)、堺市(146)、岡山市(69)、広島市(87)、北九州市(105)、日本下水道事業団(57)、下水道新技術推進機構(6)   | 2,005人 |
| 千葉県<br>浦安市 | 東京都(76)、千葉県(165)、市川市(79)、船橋市(66)、松戸市(24)、市原市(36)、鎌ヶ谷市(23)、野田市(27)、柏市(12)  | 508人   |
| 千葉県<br>香取市 | 千葉県(33)、成田市(50)、八街市(8)、袖ヶ浦市(18)、四街道市(12)、東金市(30)、木更津市(16)、大網白里町(15)、東京都(27)、八千代市(14)、佐倉市(8)   | 231人   |
|            | 計   | 6,575人 |

## ※この他

- 下水道現地支援本部(東北、関東)へ 本省(118)、国総研(34)、東京都(14)、横浜市(21)、日本下水道事業団(42)、下水道協会(106) 6団体 計(延べ) 335人を派遣。